

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	建設産業小委員会	主 査 名：小林謙二 就任年月： 2010 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築社会システム委員会	委員長名：安藤正雄
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2012 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 技能者の処遇に関わる諸制度、施策の検討 ・ 技能者の処遇に関する実態調査 ・ 建設労働者の雇用改善、職業能力評価等に関する検討 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：	
	小林謙二 (関東学院大学)、蟹澤宏剛 (芝浦工業大学)、秋山哲一 (東洋大学)、 岩松 準 (建築コスト管理システム研究所)、村松加代子 (建設政策研究所)、今 井義雄 (鈴木工務店)、内藤睦雄 (睦コーポレーション)、藤澤好一 (東京建築カ レッジ)、吉村臨兵 (福井県立大学 養護福祉学部)、六波羅昭、野々山芳人 (埼 玉土建一般労働組合)、高木元也 (労働安全衛生総合研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2011 年度予算	60,000 円	ホームページ公開の有無： 委 員 会 HP ア ド レ ス： http://news-sv.aij.or.jp/keizai/roudou/

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料 等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セ ミナー・研究会・見 学会等)	
大会研究集会	研究協議会：「建設産業の未来のために — 建設産業の構造改善に向けた韓国の 強い決意に学ぶ —」 参加者数 105 名 (資料名) 同上
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と 得られた成果との関 係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 研究協議会の開催により活動性かを学会内外に発信することが出来た 2. 韓国の制度については深く研究することが出来た 3. その他諸外国の制度について研究することが出来た
委員会活動の問題点 ・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員に欠員があったが、公募が遅れた。 2. 組織的な情報発信が十分ではなかった。 3. 学会他委員会を含む外部組織との意見交換が十分ではなかった。